



洙水橋  
 (阜曲)  
 坊其

至聖林墓門の前を流る、洙水に架せられた石橋と石坊である。史記に『孔子教を泗洙の上に設け』とある洙水で、橋は明の世宗嘉靖二年御史陳鳳梧(泰和の人、字は文鳴)が重修し、洙水石坊三架を創建した。楷樹鬱々として其上を覆ひ、墓門を前に聖み、幽邃自ら襟を正さしむる。

(一九二九年撮影)(印畫の複製を禁ず)